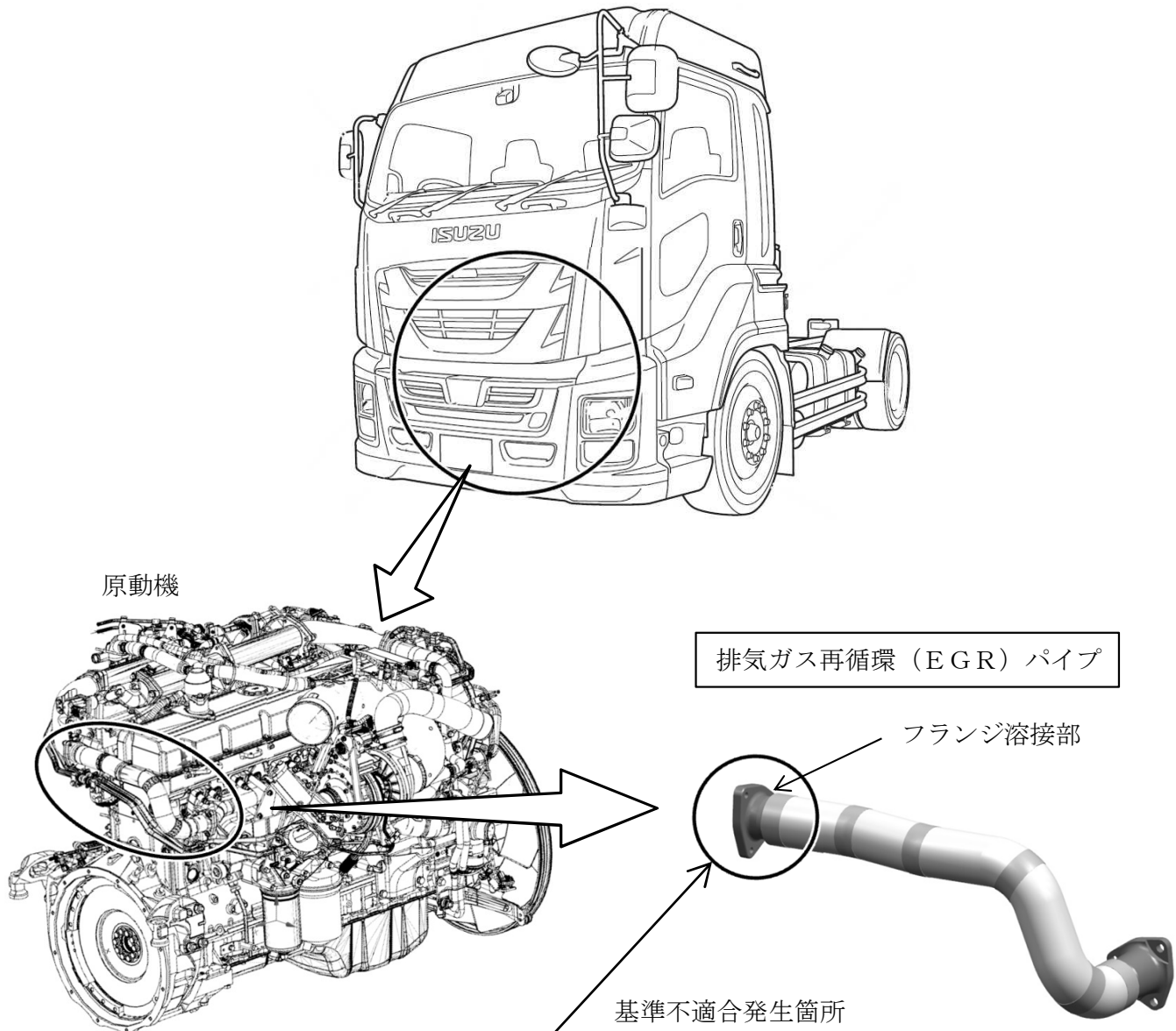


改善箇所説明図



大型トラックの原動機において、排気ガス再循環（EGR）パイプの製造工程が不適切なため、当該パイプフランジの溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、原動機の振動等により、当該パイプフランジの溶接部に亀裂が生じ、排気漏れが発生するおそれがある。

改善の内容：

全車両、EGRパイプを良品に交換する。

識別： キャブリヤメンバに黄色ペイントを塗布する。

注： は措置する部品を示す。